

議会受付番号	鎌議第 1496 号
質問者	渡邊 昌一郎 議員
答弁する者	市長(市民活動部観光商工課)

## 文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項（鎌倉市議会会議規則第105条）の規定による文書質問について、次のとおり答弁いたします。

### 1 件名

着地型観光事業において当時市民経済部部長であった小磯部長がコンサルタントの氏名を明かさなかった理由について公表されたい。

### 2 質問の要旨

平成22年度、平成23年度において着地型観光事業を随意契約でコンサルタント業務をJTB総合研究所（当時：JTBツーリズムマーケティング研究所）の歩合制コンサルタントの中根裕氏に依頼していた。この歩合制コンサルタントは観光関連の委員会にも所属しており、ゆえに、当時市民経済部部長であった小磯部長は、中根裕氏の名前は当然のことながら認識していたはずである。しかしながら、私が数回にわたって、コンサルタントの氏名を公表するようにと依頼したにもかかわらず公表しなかった理由を述べられたい。

因みに、この歩合制コンサルタントの氏名は当時の梅澤部長に変わってから書面で公表された。

### 3 答弁

渡邊議員がコンサルタントの氏名を公表するよう依頼したという件について、本会議議事録をはじめとした記録、文書等がないため、当時の関係職員に確認したところ、そのような記憶はないとのことでした。そのため、公表しなかった理由は不明です。